

- ◆白秋祭関連、うまかもん試作品ほか 2～3ページ
- ◆市職員給与、勤務条件報告ほか 4～5ページ
- ◆市民のひろば(6-7) ◆俳句(7) ◆情報わいど(8-11) ◆がんばったね(12-14) ◆もちふみデビュー(15) ◆人権・同和教育シリーズ(16)



## 実りの秋 脱穀体験に歓声

垂見小学校の3年生と5年生の児童52人が10月30日、稲刈りと脱穀体験をしました。毎年、食べ物を大切にすることを育てようと、地元農家の協力でもち米を栽培。この日は児童が刈り取った稲を、足踏み式脱穀機と2台の千歯こぎで脱穀しました。千歯こぎで脱穀を体験した児童は「思ったよりも力がある作業だったけど楽しかった」と笑顔で話しました。

12月4日から10日まで人権週間です

## 育てよう 一人一人の人権意識

### 人権週間とは

第二次世界大戦の悲惨な戦争の反省から、昭和23(1948)年12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。その2年後の第5回国連総会では、12月10日を「人権デー」として、世界中で記念行事を行うことが決議されました。日本では、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年に、12月4日から10日までを「人権週間」と定め、講演会の開催や街頭啓発などの啓発活動が全国的に行われ、今年で65回目を迎えます。

### 人権を考えるつどい

「思いやりのあるやさし

いまち柳川」をテーマにパネル展示、みのり保育園と垂見保育園によるアトラクション、講演会を行います。

●日時 12月1日(日)、午後1時30分開演(1時開場)

●会場 水の郷ホール

●入場料 無料

●講演会

▽テーマ あなたに会えてよかった(じんけんコンサート)

▽講師 うくみさん(シンガーソングライター)



講師のうくみさん

うくみさんは、北海道函館市出身。幼少のころ歌手を

夢見ていたが、自身の持つ「絶対音感」により周囲と溶け込まず、音楽から離れる。

その後バスケットボールの世界に没頭するも練習中の事故で頸椎を損傷。全身に後遺症が残る。生きる希望を失いかけたとき、友人の一声で再び音楽の世界に戻り、寝る間も惜しんで音楽漬けの生活を送る。

そんなある日、自分が心身ともに回復していることに気付く。「音楽の魔法だ!」恩返しをしたい!自分の経験から「命の大切さ、命は繋がっている」ことをライブパフォーマンスの中で一貫して訴える。実体験に基づくとトークと思いのこもった歌は聴く人を勇気付ける。

### 街頭啓発

市長をはじめ議長、教育



長、各種団体の代表などが「人権を尊重し、明るいまちを築こう」と市民に呼びかけます。

●日時・場所 12月4日(水)

▽午前7時～西鉄柳川駅前▽午後3時50分～市内スーパーなど3か所

問い合わせは、市人権・同和教育推進室(三橋庁舎、77・8842)まで。